

教科名	芸術	科目名	美術Ⅱ	学年	3年	単位数	2
準教科書	美術2（光村）		副教材	授業で使用する材料等を指定の販売日に購入			

1 担当者からのメッセージ

美術が人間にとって、あるいは社会にとって、いかに重要か、意味のある物か考えて下さい。この社会から美術が関わっているすべてが消えたとしたらなんと無味乾燥で殺伐とした世界になってしまうのか想像がつくでしょう。美術と社会とその関係性を歴史と共に考えて見ましょう。

2 学習の到達目標

描写、構成、表現、発送。基本的に美術の世界は以上から成り立っています。それぞれのテーマ・目的によってそれぞれの割合が変わるだけだと思って下さい。作品を制作するうえで、まずは発想です。それから経験、知識や学習力、そして観察力が必要となります。皆さんには斬新でユニークな発想を期待します。そして豊かな表現、知的な構成、緻密な描写などで完成度の高い作品を目指します。

3 学習計画

		単元名（学習項目）	学習内容（ねらい）
前期	前期	・基礎の復習	基本の立体から様々な表現方法を探る
	中間	・美術史、西洋と日本美術	日本の美術と他国の美術との因果関係
	前期	・様々な表現方法	コラージュ、フロッタージュ、デカルコマニなど技法を学ぶ
	期末	・美術史、近代の絵画	近代画家の社会的背景を学ぶ
後期	後期	・版表現（銅版画）	銅版木の技法と作品制作
	中間	・美術史、現代の先駆者	現代美術の表現の構造を考える
	学年末	・現代美術を体験 ・美術史、現代美術の現況	現代美術の思考と意味を学ぶ 現代美術の変遷

4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
テーマを理解し適切な画材、用具の扱いができる	メッセージ性の有無 創造力を働かせ意味を理解する	自主的に必要資料を集め諦める事なく、深く追求できる態度

5 評価方法

計70時間（50分授業）

各自の授業の取り組み方が一番の評価判断です。そして課題に対し、工夫・研究がなされ、豊かなイメージと作品の完成度が総合評価となります。